

平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会
第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会
第62回国民体育大会代表選手選考会
山梨県大会開催要項

- 1 主催 山梨県バスケットボール協会 山梨県高等学校体育連盟
2 主管 山梨県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
3 協賛 (株)モルテン、(株)明星ゴム工業

4 期日及び開場

| 6月2、3日(土、日) | 6月16、17日(土、日) | 6月23、24日(土、日) |
|--|----------------------|---------------|
| 女子大会 | 男子大会 | 男女決勝リーグ |
| 鐘山ｽﾎﾟｰﾂﾝﾀｰ総合体育館 CD(2・3日) 吉田高校体育館 EF(2日) | 富士北麓公園体育館 AB(16・17日) | 富士北麓公園体育館 A B |

5 大会参加規定

- (1) 平成19年度山梨県高等学校体育連盟に加盟し、日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了した高等学校単一チームであること。
(2) 昭和63年4月2日を起算として、19歳未満の者とする。
ただし、同一学年での出場は一回に限る。
(3) 転校後6ヶ月未満の者は、山梨県高等学校体育連盟会長の許可がある者以外は参加を認めない。

6 競技規則

現行の日本バスケットボール協会競技規則による。

7 競技方法

- (1) 参加チームを4ブロックに分けてトーナメント戦を行い、各ブロックの4チームによる決勝リーグ戦をおこなう。
(2) 決勝リーグ戦においては、延長戦はおこなわない。
(3) 決勝リーグ戦における順位決定
勝ちゲームの数が多いチームを上位とする。
勝率が同じチームが2チームの場合は、相互の試合に勝ったチームを上位とする。
勝率が同じチームが3チームの場合は、3チームの得失点差により順位を決定する。
上記7-(3)により順位が決まらない場合は、決勝リーグ戦のゴールアヴェレージにより順位を決定する。
ゴールアヴェレージは、得点を失点で割って算出し、その数値が高いチームを上位とする。

8 参加制限

- (1) エントリー数は、21名とする。
その内訳は、コーチ1、アシスタントコーチ1、マネージャー1、選手18とする。
(2) 外国人留学生の参加については、エントリー数内の2名を上限とし、コート上へは、5名中1名までとする。

9 競技時間

| 試合開始時間 | 全日程ともに |
|--------|--------|
| 第1試合 | 9:00~ |
| 第2試合 | 10:35~ |
| 第3試合 | 12:10~ |
| 第4試合 | 13:45~ |
| 第5試合 | 15:20~ |
| 第6試合 | 16:55~ |

決勝リーグ戦

| | | 6月23日(土) | | 6月24日(日) | |
|----|-----|----------|--------|----------|-----------------|
| 女子 | A.2 | e | 対 | h | A.2の勝ち 対 B.2の勝ち |
| 子 | B.2 | g | 対 | f | A.2の負け 対 B.2の負け |
| 男子 | A.3 | a | 対 | d | A.3の勝ち 対 B.3の勝ち |
| 子 | B.3 | c | 対 | b | A.3の負け 対 B.3の負け |
| 女子 | A.4 | A.2の勝ち 対 | B.2の負け | | |
| 子 | B.4 | A.2の負け 対 | B.2の勝ち | | |
| 男子 | A.5 | A.3の勝ち 対 | B.3の負け | | |
| 子 | B.5 | A.3の負け 対 | B.3の勝ち | | |

10 競技上の注意

- (1) ベンチは、組合せ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
(2) ユニフォームは、原則として組合せ番号の若いチームが淡色を着用する。
(3) 第1ピリオドに攻撃するゴールは、ベンチと反対側とする。
(4) ベンチに入る人数は、エントリー数とする。
(5) ゲーム開始時間は原則として定時開始とするが、大会の2日目以降、同一チームが2試合ある場合は、2試合目の開始時間を会場ごとに両コートを描え開始する。
遅れたコートの試合終了時間に、10分間の練習時間をおき、両コートの試合時間を揃える。
(6) コートでの練習は、前の試合のハーフタイムは、3分前の合図までベンチと反対側のコートで練習してよい。
試合前のアップはベンチと反対側のコートで、試合中のハーフタイムはベンチ側のコートで練習してよい。
各日程ともに最初の試合は、試合開始10分前まではベンチ側、それ以降はベンチと反対側のコートで練習してよい。
(7) メンバー表は、前の試合の第2ピリオド終了直後にオフィシャル席と、相手チームに提出する。
(8) 試合の速やかな進行に心がける。
(9) 棄権する場合は、試合の3日前までに、専門委員長と相手チームに必ず連絡する。
無断で棄権した場合は、相手チームの交通費全額を支払うものとする。

11 オフィシャル(各会場の第1試合については次のとおりとする。)

- (1) 原則として、第3試合の両チームが、第1試合をおこなう。
第2試合から始まる場合は、第4試合の両チームが、第2試合をおこなう。
(2) 負けチームは次の試合をおこなう。
(3) 決勝リーグ：T.O部長が決定し、各チームに依頼する。

12 競技運営係：各会場1名

- [6/ 2、3(土、日)] 鐘山ｽﾎﾟｰﾂﾝﾀｰ総合体育館(C・D) 小河内 照 仁(甲府西)
[6/ 2(土)] 吉田高校体育館(E・F) 益田 文 仁(城西)
[6/ 16、17(土、日)] 富士北麓公園体育館(A・B) 植松 光 和(北杜)
[6/ 16(土)] 鐘山ｽﾎﾟｰﾂﾝﾀｰ総合体育館(C・D) 澤田 昌 宏(昭和)
[6/ 23、24(土、日)] 富士北麓公園体育館(A・B) 益田 文 仁(城西)

13 会場責任者：各日程1名

- [6/ 2、3(土、日)] 鐘山ｽﾎﾟｰﾂﾝﾀｰ総合体育館(C・D) 上 杉 尚 子(北杜)
[6/ 2(土)] 吉田高校体育館(E・F) 渡 辺 文 章(吉田)
[6/ 16、17(土、日)] 富士北麓公園体育館(A・B) 宮 下 敏 治(北杜)
[6/ 16(土)] 鐘山ｽﾎﾟｰﾂﾝﾀｰ総合体育館(C・D) 吉 川 仁(吉田)
[6/ 23、24(土、日)] 富士北麓公園体育館(A・B) 植松 光 和(北杜)

14 記録報道係：各会場1名

- [6/ 2、3(土、日)] 鐘山ｽﾎﾟｰﾂﾝﾀｰ総合体育館(C・D) 秋 山 すみ江(日川)
[6/ 2(土)] 吉田高校体育館(E・F) 萩 下 朋 美(石和)
[6/ 16、17(土、日)] 富士北麓公園体育館(A・B) 柳 本 真 二(石和)
[6/ 16(土)] 鐘山ｽﾎﾟｰﾂﾝﾀｰ総合体育館(C・D) 細 田 智 彦(甲府工)
[6/ 23、24(土、日)] 富士北麓公園体育館(A・B) 柳 本 真 二(石和)

15 その他 次のことを各チームで徹底してください。

- (1) 各会場ともに、上下履きの区別を徹底する。
(2) 貴重品の管理は、各チームでおこなう。
(3) ゴミは、各チームで持ち帰る。
(4) 会場及び会場校に迷惑がからぬよう心がける。
各会場、最終から一つ前の試合の勝ちチーム(2チーム)が、会場の清掃をおこなう。
(5) 競技会場内アリーナへの立ち入りについて、大会関係者・競技選手以外の一般観客等(保護者を含む)のフロアーへの立ち入りは禁止する。ただし、運営本部の許可を得た者(トレーナー等)は、この限りではない。
各顧問から選手を通じて、保護者への連絡徹底等をお願いします。